

# 奥高 野球部通信



第1号 (通算第7号)

平成30年7月6日 (金)

## 夏季大会終了、そして新チーム始動。

6月23日(土)に開会式が行われ、平成30年度第100回全国高等学校野球選手権記念大会北海道大会函館支部予選が開幕しました。奥尻高校は秋・春に続いて、大野農業高校と南茅部高校との連合チームで出場し、開幕日の第2試合を戦いました。天候不良が心配されましたが、晴天の中試合を行うことができました。



### ◆ 対 函館中部高校 (場所：函館オーシャンスタジアム)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南大奥連合	1	0	0	0	0					1
函館中部	0	3	2	6	×					11

※5回コールド

### 個人成績

- ・バッテリー： 松井、高田 (4回途中～) - 横山
- ・一塁打： 松井 (1回)、佐藤 (3回)
- ・二塁打： なし
- ・三塁打： 白田 (1回)
- ・本塁打： なし

- ・ベンチ入り： 成田青空 (奥尻)
- 吉田翔大 (大野農業)
- 浜林流星 (大野農業)

打順	氏名	高校	守備
1	白田海斗	奥尻	ショート
2	高田柁	奥尻	センター⇒ピッチャー
3	満島壘	奥尻	ファースト
4	松井栄昇	大野農業	ピッチャー⇒センター
5	横山海斗	奥尻	キャッチャー
6	木村洸太	奥尻	サード
7	松村友愛	大野農業	セカンド
8	大崎直弥	大野農業	レフト
9	佐藤昌弥	大野農業	ライト
	東山帆乃華	奥尻	スコアラー

昨年の秋季大会から「南大奥連合」として、大野農業高校と南茅部高校と連合チームを組んで大会に出場してきました。このメンバーで、このチームでは最後の公式戦でした。

このチームの課題は試合の入り方にありました。そのため、私たちが勝利するには、初回からエンジン全開で何としてでも先制点をもぎ取るしかない、と確認して試合に臨みました。初回、先頭打者の海斗が3球目をたたき、センターオーバーのスリーベースヒットを放ちました。相手のミスも重なり、幸先良く先制点を取り、予定通り以上の形で試合に入ることができました。1回裏の守備もライトフライ、セカンドライナー、センターフライと守備に多少の不安のあるポジションに打球が飛びましたが、しっかりアウトにしてくれました。最終的には、ミスも重なりながら2回以降立て続けに失点を許し、5回コールドで敗戦という結果になってしまいました。

初回の攻防はとても良かったと思っています。雰囲気も非常に良かったです。それだけにとっても悔しい結果でした。9回終了まで同じプレーを続けること、同じ雰囲気を作り続けること、そしてアウトにできるボールを確実にアウトにすることの難しさを改めて痛感しました。

3年生の洸太は最後の試合となりましたが、誰よりも声を出し、連合のキャプテンとしてチームを引っ張ってくれたと思っています。1・2年生は洸太が作ってきたものを0にするのではなく、さらにより良いものへと進化させて、もっと強くなってほしいと思います。





平成 30 年度奥尻高校野球部はここまで例年よりも多くの遠征を行い、様々な経験を積むことができました。保護者の方々には多くの場面で協力していただき、GWの札幌遠征等を実施することができました。この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。また今後とも応援よろしく願いいたします。

## ここまでの戦績

◆ 4月22日 対 江差高校（場所：江差町民球場） ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南大奥連合	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
江 差	1	2	2	3	4	1	0	2	×	15

### 個人成績

- ・バッテリー：高田、木村（5回～）－横山
- ・三塁打：横山



◆ 5月4日 対 札幌国際情報高校 (場所：札幌国際情報高校グラウンド) ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
国際情報	0	1	0	0	7	0	2	0	0	10
南大奥連合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

個人成績

- ・バッテリー：高田、木村（6回～）、松井（8回～）－横山
- ・単打：高田（2回・9回）、松村（3回）、松井（6回）、満島（6回）、白田（8回）
- ・二塁打：木村（4回）



◆ 5月5日 対 札幌月寒高校 (場所：札幌月寒高校グラウンド) ○ 初勝利

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
札幌月寒	0	0	1	0	1	1	0	0	1	4
南大奥連合	0	0	0	1	0	3	4	0	0	8

個人成績

- ・バッテリー：木村、松井（6回～）－横山
- ・単打：白田（4回・6回・7回）、千田（6回）、佐藤（7回）
- ・二塁打：松井（4回・6回）、横山（7回）、千田（7回）
- ・三塁打：高田（6回）

◆ 5月5日 対 札幌平岡高校 (場所：札幌平岡高校グラウンド) ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
札幌平岡	0	0	0	1	0	0	2	2	1	6
南大奥連合	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

個人成績

- ・バッテリー：松井、高田（6回～）、木村（9回～）－横山
- ・単打：白田（1回・7回）、松村（1回）、満島（1回・8回）、高田（1回・4回）、横山（2回）
- ・二塁打：満島（6回）
- ・千田（7回）



◆ 春季大会 5月14日 対 函館大谷高校 (場所：函館オーシャンスタジアム) ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南大奥連合	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
函館大谷	3	1	0	2	0	0	0	1	×	7

個人成績

- ・バッテリー：高田、松井（7回～）－横山
- ・単打：横山（2回・9回）、佐藤（3回）、松井（8回）、浜林（9回）
- ・二塁打：千田（8回）
- ・三塁打：高田（4回）



◆ 5月26日 対 函館中部高校 (場所：函館中部高校グラウンド) ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
函館中部	2	0	0	0	1	0	4	0	0	7
南大奥連合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

個人成績

- ・バッテリー：高田、松井（7回～）－横山
- ・単打：松村（8回）、白田（9回）



◆ 5月27日 対 函館稜北高校① (場所：函館稜北高校グラウンド) ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
南大奥連合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
函館稜北	0	4	0	0	4	0	0	3	×	11

個人成績

- ・バッテリー：松井、木村（7回～）－横山
- ・単打：白田（1回）、木村（7回）

◆ 5月27日 対 函館稜北高校② (場所：函館稜北高校グラウンド) ●

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
函館稜北	5	0	5	0	5	0	1	2	0	18
南大奥連合	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3

個人成績

- ・バッテリー：木村、高田（6回～）－横山
- ・単打：白田（1回）、横山（4回）
- ・三塁打：松井（4回）
- ・二塁打：白田（3回）、高田（8回）
- ・本塁打：満島（4回）



◆ 6月10日 対 上ノ国高校 (場所：大野農業高校グラウンド) ○

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
上ノ国	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
南大奥連合	0	1	0	3	2	4	1	0	×	11

個人成績

- ・バッテリー：高田、木村（3回～）、松井（8回～）－横山
- ・単打：松井（2回・7回）、高田（2回）、白田（3回・7回）、木村（4回）、横山（5回・6回）  
成田（6回）
- ・三塁打：松井（6回）



◇◇◇夏季大会までの個人成績【打撃部門】◇◇◇

順位	打率	安打数	盗塁	被四死球
1	白田 0.342	白田 38 打数 13 安打	白田 6	満島 6
2	高田 0.258	高田 31 打数 8 安打	横山 2	高田 5
3	横山 0.242	横山 33 打数 8 安打	高田 1	白田 3

マネージャーが今までのスコアブックを見返して集計してくれました

## 奥高野球部の新体制が決まりました。

学年	役職	名前
2	主将	満島 壘
2	副主将	高田 柊
2		白田 海斗
2	マネージャー	東山 帆乃華
1		成田 青空
1		横山 海斗
1	マネージャー	川田 蓮
	部長	成田 冬真
	監督	井上 暁史

夏季大会が終了し、学校は奥高祭に向けて慌ただしく落ち着かない毎日となっています。野球部も新チームとなり、秋季大会に向けて左の表のように新体制が決まりました。

3年洸太からの推薦と全員でミーティングを行った結果、壘が新しい主将となりました。現在、壘を中心にチーム目標を決め、少しでもよい雰囲気練習していこうと活動しています。

秋季大会以降、連合チームがどのような形になるか不明ですが、どのような形になっても試合で実力を発揮できるように個人のスキルアップを欠かさず行っていこうと思います。

### さいごに

私たち顧問の体制も新しくなりました。部長成田、監督井上に変わります。引き続き、2名の顧問で奥尻高校野球部を指導していきますので変わらずご支援、ご声援よろしくお願いします。

今回の夏季大会まで監督を務めさせていただき、この度部長となります成田です。突然の変更となり、驚かせてしまったかと思います。申し訳ございません。ここまで約2年間監督をやらせていただき、私自身多くのことを学ぶことができた反面、野球の難しさや面白さを改めて実感することができました。私自身もう一度0から野球を勉強し直し、新チームの活動に貢献できればと思っています。監督と部長が代わりますが、野球部としての活動や大きな体制は変わらず2人でやっていけるとしています。監督井上、部長成田が今後のチームにとって絶対プラスになると思い、交代を決断しました。

野球は本気になればなるほど、本当に面白いスポーツだと思います。全員でもっと本気になって勝利を目指して練習していきます。今後ともよろしくお願いたします。

奥尻高校野球部 新部長 成田 冬真

新チームから新しく監督になりました井上です。成田先生が2年間つくってきたものをしっかりと引き継ぎながら、よりよいチームを目指して精一杯向き合っていきたいと思っています。

野球の技術アップを図るとともに、物事に対する取り組み方、日頃の生活態度・学習もしっかりと行いきます。また、個人のレベルアップだけでなく、チームとして道具・仲間を大切に、挨拶、整理整頓、時間管理、全力疾走を徹底して勝利を目指していきます。今後ともよろしくお願いたします。

奥尻高校野球部 新監督 井上 暁史